



図書の寄贈に 感謝いたします

12月9日(月)に、図書ボランティアふらわ~の鳥居昌子様より、学校に「かいけつゾロリ」シリーズなどの図書を寄贈していただきました。

山口小学校の卒業生である娘さんが、昨年の大学卒業時に後輩達のために「かいけつゾロリ」31巻~62巻などを寄贈したことをきっかけに、残りを鳥居さんが寄贈してくださったおかげで、子どもたちに大人気のシリーズが全巻そろいました。ありがとうございました。



鳥居さんに伺いました

いつも読み聞かせなど、たくさんのボランティア活動をしていただきありがとうございます。活動の時に心がけていることを教えてください。

どんな活動の時にも、子どもたちが笑顔になるように心がけています。

読み聞かせでは、季節にあった絵本選び、なるべく子どもたちがあきない内容になるよう気をつけています。

多少うるさくても、自分の楽な姿勢で本を楽しんでほしいと思っています。本が好きになってほしいですね。

ふれあい教室

今年も地域の方を講師にお迎えしてふれあい教室を開いています。

1, 2年生は「えいごであそぼう」、4年生は「フラワーアレンジ」、5年生は「お茶」、6年生は「生け花」を学びました。



学年でかわるプログラムを毎年楽しみに参加してくれる子どもたちの様子に、講師の皆さまも成長を感じ取ってくださいました。1年に1回のふれあい教室で知り合えた地域の皆さまとは、学校の外でお会いしたときにも挨拶をしたり、声をかけていただいたり、交流が続いています。地域で育てられている山口小学校の子どもたちです。

学習支援

6年生の総合的な学習の時間にボランティア・ティーチャーをお迎えして、貴重なお話を伺うことができました。『未来に向かって、今、私たちにできること』~復興に携わった方に話を聞く~というテーマで、有限会社山清商店・山崎幸穂様、大坂建設株式会社・大坂文人様、NPO法人みやっこベース・早川輝様よりお話ししていただきました。

宮古のために、未来のために、それぞれのお立場で、できることを精一杯、周囲の皆さんと力を合わせて、復興に力を尽くしてきたことが、子どもたちの心に深くしみ入ったようでした。

お忙しいなか、お時間をさいてわかりやすい資料を準備し、御講話していただき、本当にありがとうございました。

地域のネットワークとは

山口小学区には、たくさんの方が住んでおり、いろいろな商店や会社、病院などがあります。町内会や子供会、黒森神社の総代会、消防団、青年会や老人会、太鼓や踊りのグループ、公民館を利用して趣味を楽しむサークルなど、さまざまな団体もあります。手工芸を得意として活動する方やスポーツに秀でた方もいます。特別な活動はしなくても、学校の学習活動や行事などにすすんで手を貸してくださる方々もたくさんいらっしゃいます。このように子どもたちのために学校とつながってくださっている皆さん同士も、横のつながりが作られていくと、地域のネットワークとなります。(続く)

【問い合わせ先】

山口小学校地域学校協働本部

電話 62-2723

地域コーディネーター 佐々木良恵